

【令和5年度 子どもミーティング(中学生)】



開催日時: 令和5年8月30日 水曜日
13:30~15:30
場 所: 庁舎5階 議場
参加者数: 市内中学生 16名

ご意見・ご質問への回答一覧表

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
①	少子化対策として、子ども医療費無償化の対象年齢拡大は検討しているか。また、経済的に医療を受けられない成人を対象とした補助金があるとよいと思うがどうか。	検討中	現在、市でも子ども医療費の窓口負担の無償化の年齢拡大について検討しているところです。 また、愛媛県内12の病院で行われている「無料低額診療」という事業で、生活困窮者が診療を受けられます。	社会福祉課 (089-964-4406)
②	子育てに力を入れ、東温市の人口を増やすために、高校生の交通費を親の収入関係なく補助したり、近隣市町で行っている高校生の医療費無料化を行ってはどうか。 また、部活帰りの時に道が暗いため、街灯を増やしてほしい。	その他	交通費の支援等は、高校生に限らず市民全てに行いたいことですが、公共交通機関を利用しない人もいるので、持続可能な支援の方法を行うためには、それぞれの負担の公平さを考える必要があります。	都市整備課 (089-964-4412)
		検討中	医療費の窓口負担無償化の年齢拡大について、現在検討しているところです。	社会福祉課 (089-964-4406)
		対応済 (一部)	街灯などの照明の設置など、安全を確保するための方法は様々ですが、全ての場所を今すぐにするのは難しいため、優先順位などを考えて、警察や地域の人と協力して対策を考えていきます。	危機管理課 (089-964-4483)
③	子どもが遊べるイベントや施設を増やしたら東温市に来る人が増え、認知度も上がるのではないかと。また、東温市の運動会を開いて、地域の人々との関わりを増やしていけたらいいと思う。	その他	今のところ、何か施設を造る計画はありませんが、市内で幅広い意味での体験や遊びができるように、市役所だけでなく民間の企業等も一緒になって、まちのどこかに自分のお気に入りの場所があるような、まちづくりを考えていきたいと思えます。	都市整備課 (089-964-4412)
		その他	集客施設があれば、市外から多くの人が集まり、市の活性化にも繋がりますが、現時点で計画はありませんので、既存の施設(児童館や公園等)の特色を活かして、遊びに繋がるものを提供したいと考えています。	保育幼稚園課 (089-964-4484)
		検討中	市では、各地区の分館対抗で「市民大運動会」を開催していましたが、参加する分館等の減少により、取りやめた経緯があります。新たな健康づくりの推進に向けて、市全体を巻き込んだ事業の検討が必要と考えています。	生涯学習課 (089-964-1500)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
④	地域の人と交流できるボランティア活動を実施するのはどうか。	検討中	市では、市内の美化活動の一環として「花いっぱい運動」を開催しています。また、地域ぐるみで子どもの学びや成長を支えられるよう募集している「協働活動サポーター」を通して、何か交流できないか考えたいと思います。	生涯学習課 (089-964-1500)
⑤	自然豊かであることを活かしたイベントを開いたり、自由に自然と触れ合える場所を作ってはどうか。	対応済	河之内地区の白猪の滝まつり、土谷地区の源太桜まつり、井内地区の新米まつり、奥松瀬川地区の収穫祭など、中山間地域に住む有志の方が関わって、豊かな自然を活かしたイベントが開催されています。過疎化による活力の低下が課題であることから、今後も景勝地の保全やイベントの持続を目指しつつ、新たな魅力の創造に繋げていきたいと考えています。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑥	国内外並びに市民向けに、東温市の美しい自然を楽しむことができるイベントやツアーを開催してみてもどうか。	対応済	自然を満喫するサイクリングツアーや移住者向けの体験ツアー、中山間地域でのイベントなどを実施しています。今後、さらに内容の充実したツアー等を開催することで、地域振興等に繋がることが期待できるため、東温市を楽しんでもらえるツアーの発展を目指していきます。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑦	年に一度、東温市の名物として、老若男女が集まって交流する「音楽フェス」を開催するのはどうか。また、観光客の増加に向けて、どのような取組みをしているか。	対応済 (一部)	市が主体となって音楽フェスを開催することは、イベントの性格上難しいと思いますが、民間から相談があれば積極的に相談に乗りたいと考えています。観光客増加に向けて、観光ガイドブックの作成やHP、SNS等での周知、市のPR動画「東温ラブストーリー」の作成を行い、県内外のイベントに出展し、PRを行っています。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑧	東温市を今後よりよくするために、自然に触れ合う機会を増やしたり、親子イベントやスポーツ大会、ボランティア活動などの開催・周知を行うのはどうか。	対応済 (一部)	市では、親子で楽しめるイベント・ワークショップのほか、各地区が参加する各種スポーツ大会、市を花いっぱいにする「花いっぱい運動」を実施しています。より多くの人に知ってもらうために、SNS等を使った周知についても検討していきます。	生涯学習課 (089-964-1500)
⑨	毎年ではなくても、市の運動会やお祭りを復活させてほしい。	その他	イベントを実行するためには、市役所だけでなく、多くの方の積極的な協力が必要不可欠です。今回、復活してほしいという素晴らしい熱意を感じたので、その情熱を持って成長した皆さんと将来イベントと一緒に開催できることを楽しみにしています。	地域活力創出課 (089-964-4414)
		その他	市の運動会は、参加する分館の減少等の課題により取りやめとなった経緯があります。今後、何らかの形で復活できないか、考えていきたいと思っています。	生涯学習課 (089-964-1500)
⑩	自然豊かな地域の魅力に気づく人が増えると、地域の活性化につながると思うが、現在、東温市で行っている取組みはあるか。	対応済	自然の美しさや魅力ある観光スポットを訪れる観光客を増やすため、ガイドブックの作成やSNS等を使った情報発信に取り組んでいます。地域活性化に取り組む地域運営組織や古民家を活用した事業所の活動など、多くの人に知ってもらえるよう、努めていきます。	地域活力創出課 (089-964-4414)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑪	東温市の誇りと言える坊っちゃん劇場で、料金の値下げや他施設とのコラボなど、人々の関心を引くような取組みをしているか。	その他	市内民間企業の一つである坊っちゃん劇場の料金を市が決定することはできませんが、日本でも珍しい特色ある地域拠点型劇場なので観劇補助など、できる範囲で協力をしています。 また、市のアートヴィレッジセンターと協働して、年間を通じて様々なタイプの文化・芸術を楽しめる「東温アートヴィレッジフェスティバル」を開催しています。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑫	東温市の目玉となる食べ物を作ってみてはどうか。また、現在、東温市で特にPRしているものはなにか。	対応済	市では東温市らしさをコンセプトにした商品「SAKURA select」を様々な場所でPRしています。 目玉商品を作り出すことは簡単なことではないですが、事業者や観光物産協会と協力し、商品の開発やPRに取り組んでいきます。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑬	子どもたちがすくすく安全に成長することができるように、ボール遊びをしてもよい公園をもう少し増やしたり、事故が起こった場所などをピックアップしてカーブミラーなどを設置するとよいのではないか。 今後の東温市の人口の移り変わりに向けて、何か取組みをしているか。	その他	公園の中には、地域の人と相談してルールを作っているところもありますが、基本的には公園でのボール遊びを禁止する方針ではありません。新しく公園を作る時は、できるだけボール遊びができるように工夫したいと思います。	都市整備課 (089-964-4412)
		その他	市では、各地区の区長さんをはじめ、色々な人の声や通学路点検の結果をもとに、カーブミラーを設置するなど様々な安全対策を行っています。	建設課 (089-964-4472)
		その他	緩やかに減りつつある市の人口減少対策として、新しい工業団地の造成や移住体験住宅の整備など、様々な取組みを行っています。今後も将来にわたって「元気な東温市」を維持するために、安心して子育てを行い、仕事と家庭の両立ができる環境の整備など積極的に取り組んでいきます。	企画政策課 (089-964-4473)
⑭	年に数回、観光地などで東温市の自慢である給食を振る舞うのはどうか。	対応済 (一部)	観光地で給食を提供することは、安全性の問題で難しいと思います。 代わりに、人気の給食メニューを家庭でも作れる「レシピ集」の作成を検討したり、秋に開催される「ねんりんピック」の参加者に提供するほか麦・もち麦にレシピを付けるなどして、東温市の自慢の一つである給食をアピールしたいと考えています。	学校給食センター (089-966-6322)
⑮	子どもから大人まで楽しめる場所にするために、横河原駅の近くに、レストランや試合観戦ができる場所を造るのはいかがでしょうか。	その他	市内唯一の横河原商店街の情報を発信することで、地域全体の賑わいや相乗効果が期待できると思います。 提案内容は、横河原地域や人々の交流拠点である横河原ぶらっとHOMEで活躍している人たちに伝えて、何か新しいことができないか一緒に考えていきます。	地域活力創出課 (089-964-4414)
⑯	例えば一緒にボランティアを行う機会をつくるなど、小中学生が市長と話す機会を増やすのはどうか。	その他	子どもミーティングは、市の職員が思いつかない視点からの声を生で聞くことができる、良い機会だと考えています。 今後も、さらなる内容の充実や新しい方法で小中学生と市長が話す場を作ることができないか、検討していきます。	企画政策課 (089-964-4473)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載していません。